

「道路政策の質の向上に資する技術研究開発」（平成26年度採択）

中間評価結果（公表用／ハード分野）

番号	研究名	研究代表者	評価
26-4	高性能鋳鉄床版の開発	九州工業大学 教授 山口 栄輝	B
<p><研究の概要></p> <p>床版に適する高性能鋳鉄の一体成形性と自由形状性を活かした応力集中緩和と溶接レスの実現により、疲労性能の高い安価な床版を開発する。既存 RC 床版を軽量の鋳鉄床版に置き換えることにより、既存橋梁の長寿命化及び耐震性の向上を実現するとともに道路拡幅の可能性を高める。</p> <p><中間評価></p> <p>研究の進捗状況は概ね順調であり、研究成果の見通しがある程度期待できることから、指摘事項に留意しつつ、現行の通り推進することが妥当と評価する。なお、最終年度は現場での適用に向けて、総合的な評価を行っていただきたい。</p> <p><今後の研究計画・方法への指摘事項></p> <ol style="list-style-type: none">1. コスト面、適用性、他の床版構造に対する優位性等を含めた総合的な評価が必要である。2. 軽量化に伴う優位性など、耐震性等を含めた構造の最適化について整理していただきたい。3. 実際の現場での適用試験の実施に向けた道路管理者等との調整を進める必要がある。			

※本中間評価は、新道路技術会議の各委員が評価を行い、第31回新道路技術会議において審議したものである。